

[中級] ③氷蓄熱・設計コース(オンライン方式との併用開催)

氷蓄熱システム導入のメリットや全体計画、運転管理、二次側の低温大温度差空調システムの設計留意点、並びに年間エネルギー消費量・成績係数の算出法を具体例により解説します。

受講
対象

蓄熱式空調システム（ユニット式氷蓄熱システム）の設計に取り組みたい方
計画に参画したい方

受講者アンケートのコメント

- ♪現状取り巻く環境が体系的に説明され、分かりやすかった。
- ♪「低温送風空調」を初めて耳にしたが、分かりやすい説明があり理解できた。

【東京以外は隔年開催コースです】

開催日時	[東京] 令和4年 12月 7日(水) 開場 9:00 講義時間 9:30～17:20
	[大阪] 令和5年 1月 13日(金) 開場 9:00 講義時間 9:30～17:20
開催会場	[東京] 一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター 会議室 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-5 ヒューリック蛸殻町ビル6階 地下鉄半蔵門線 水天宮前駅より徒歩2分/地下鉄日比谷線・浅草線 人形町駅より徒歩7分 [大阪] CIVI研修センター新大阪東 大阪市東淀川区東中島1-19-4 LUCID SQUARE SHIN-OSAKA6階 JR 新大阪駅東口より50m/地下鉄御堂筋線 新大阪駅より徒歩5分
定員	[東京] 15名程度(感染対策時10名) [大阪]20名程度(感染対策時10名) *先着順 オンライン参加:各(東京・大阪)50名程度
教材	氷蓄熱式空調システム中級編テキスト(氷蓄熱ユニット編)、氷蓄熱式空調システムマニュアル(計画・設計編、低温送風空調システム編、事例図集)、設計例(事務所ビル(新設)の氷蓄熱システム、事務所ビル(リニューアル)の氷蓄熱システム)、氷蓄熱式空調システムマニュアル 現場築造型設計編 他 *上記マニュアルはUSB配布です。講義は主に配布資料を使用しますが、データをご覧頂きながら受講頂くより理解が深まるかと思しますので、PCをご持参頂き、ご使用頂いても結構です。
参加費	賛助会員16,000円 一般24,000円(消費税込)
締切日	[東京]会場:令和4年 11月30日(水) オンライン:令和4年 11月22日(火) [大阪]会場:令和5年 1月 6日(金) オンライン:令和4年 12月23日(金) ※銀行振込の締切日も同日です。また締切日を過ぎても空きがあれば、お受け致しますので事務局にお問合せ下さい。

■講義内容 (プログラム) :

時間	内容	講師
9:30～ 9:40(10分)	主催者挨拶	
9:40～10:50(70分)	氷蓄熱式空調システム概論	東京電機大学 学長 名誉教授 射場本 忠彦
10:50～11:00(10分)	休憩	
11:00～12:10(70分)	(前講義内容の続きとなります)	
12:10～13:10(60分)	昼 休 み	
13:10～14:10(60分)	氷蓄熱式空調システムの計画・設計 年間エネルギー消費量・成績係数の算出法	(株)日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ ディレクター 三由 賢
14:10～14:15(5分)	休憩	
14:15～15:10(55分)	(前講義内容の続きとなります)	
15:10～15:20(10分)	休憩	
15:20～16:20(60分)	低温送風空調システムの計画・設計	(株)蒼設備設計 設備設計部 次長 松本 義明
16:20～16:25(5分)	休憩	
16:25～17:20(55分)	(前講義内容の続きとなります)	

・講師・講義内容・教材は一部予定を含みます。教材は常に更新しておりますので適宜変更する可能性があります。